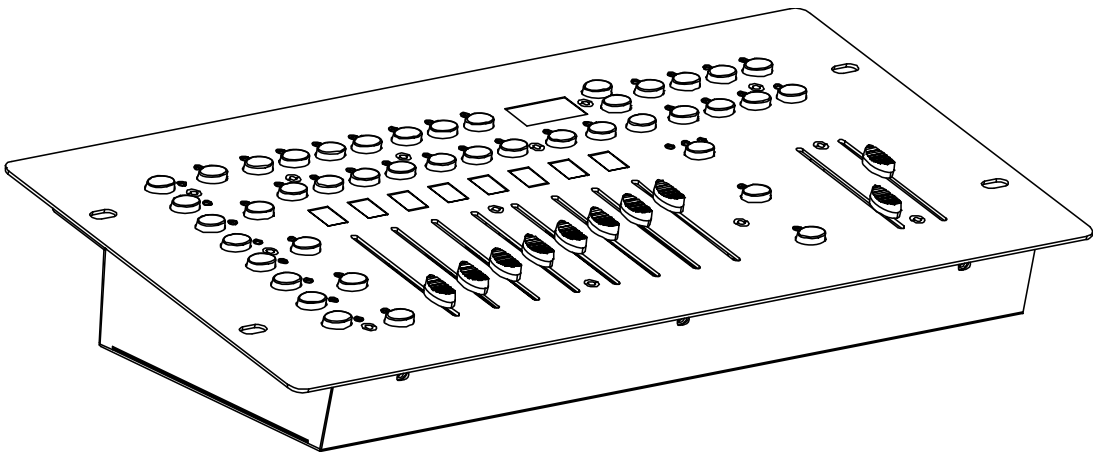


LIGHT & EASY II

LED-0808 簡易 DMX レコーダー/プレイヤー

インストール&ユーザーガイド



1. 安全に関する記述



WARNING

本製品をご使用になる前に、この説明書を必ずよくお読みください。
単なる使用方法だけでなく、より永く安全にお使いいただくための諸注意事項が記載されています。

- 後で参照するために、この説明書は常に本体に近い場所に保管しておいてください。もしも本製品を他の人に譲る場合は、必ずこの説明書を付属してください。
- まれに輸送中の事故等で本体が破損している恐れがあります。最初に本体を開梱するときには特に注意し、傷やダメージ等がないか確認してください。
- 本製品は輸入品ですが、日本国内の電源事情(100V 50/60Hz)にあわせて製作されています。他の電圧等で使用しないでください。
- 本製品をディマーなどの調光装置に接続しないでください。故障の原因となります。
- 本製品の電源コードは、アース端子が別に出ています。感電を避けるために、これらのアース端子をしっかり接続してください。
- 本製品は屋内使用専用モデルです。また、屋内においても湿度の高い場所等では使用しないでください。
- 本製品は発熱します。設置する場合には少なくとも天井面や壁面等の閉鎖空間から 50cm 以上離してご使用ください。また、設置する際ファンの排気口がふさがれていないかどうかをよくご確認ください。
- メンテナンスや各種クリーニングを行う場合は、必ず作業の前に「電源プラグを抜いて」ください。
- 本製品は発熱します。設置場所の付近に燃えやすいもの等がないかどうか、必ず確認してください。
- 本製品を壁面や天井に取り付ける際は、かならず指定の安全ワイヤーをご使用ください。
- 本製品の最大許容環境温度は 40°C です。設置前に温度環境を計り、これ以下温度の場所に設置してください。
- 本体の操作中に動作がおかしいと感じたら、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてから販売店もしくはグラフィカカスタマーサービスにご連絡ください。本体にはユーザー自身でサポートできる部品は一切ありません。ユーザー自身で修理を試みないでください。
- 電源コード等を使用中にいたずらに触ることはおやめください。感電の危険性があります。
- 本体のハウジングに深刻なダメージがある場合は、本体を使用しないでください。

【危険】

- 感電や火災等の重大事故を避けるため、本製品を雨や多湿の環境には絶対に設置しないでください。
- 電源を切って5分以内は、本体のキャビネットを開けないでください。やけどの危険性があります。
- 本体のハウジング、ディスプレイ部分等にダメージが見られる場合は直ちに交換を申し出てください。

【注意】

本製品にはユーザーご自身で行えるサービスパーツは一切含まれていません。ご自身で修理を試みることは絶対におやめいただき、ご購入の販売店もしくはグラフィカプロダクトサービスにご連絡ください。

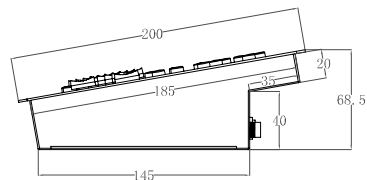
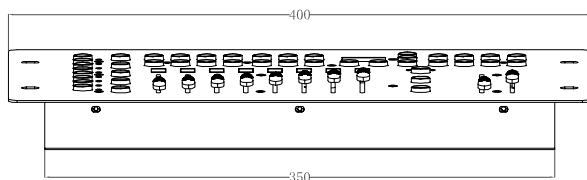
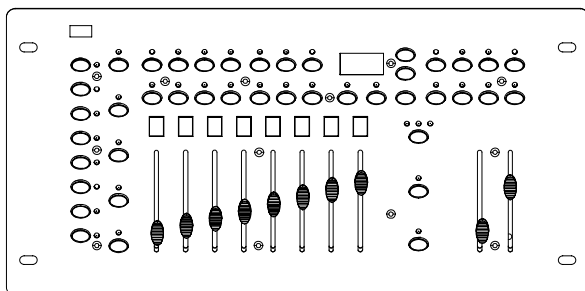
2. 製品仕様

2.1 製品の特長

- 8ch x8、最大 64ch の制御に対応
- 6 シーン x4 バンク、最大 24 シーンを保存可能
- 最大 8 チェイス、各シーン最大 32 ステップを保存可能
- 8 プリセットカラー搭載
- 音楽同調機能(チェイス動作時)、ブラックアウト機能搭載
- フェードタイム/スピード調節可能(チェイス動作時)
- LED ディスプレイ搭載
- USB 接続 LED リトライト付属

備考： 本製品をお使いいただくためには、デジタル照明制御信号である DMX512(1990)に関する知識を必要とします。

2.2 製品の技術的仕様



<製品仕様>

電源入力：DC9～12V 300mA（電源アダプター）

音楽同調機能：内蔵マイクロフォンによる

DMX出力：3pin XLR x1、5pin XLR x1 本体寸法及び重量：400×200×68.5mm、約1.8Kg

3. 設置の際の留意点

本体の設置について、ユーザーであるあなたが十分な知識と経験を持っていないと判断した場合は無理せずなるべく専門業者に依頼するなどしてください。無理に自分で行うと落下等の危険があります。

【設置工事業者の方へ】

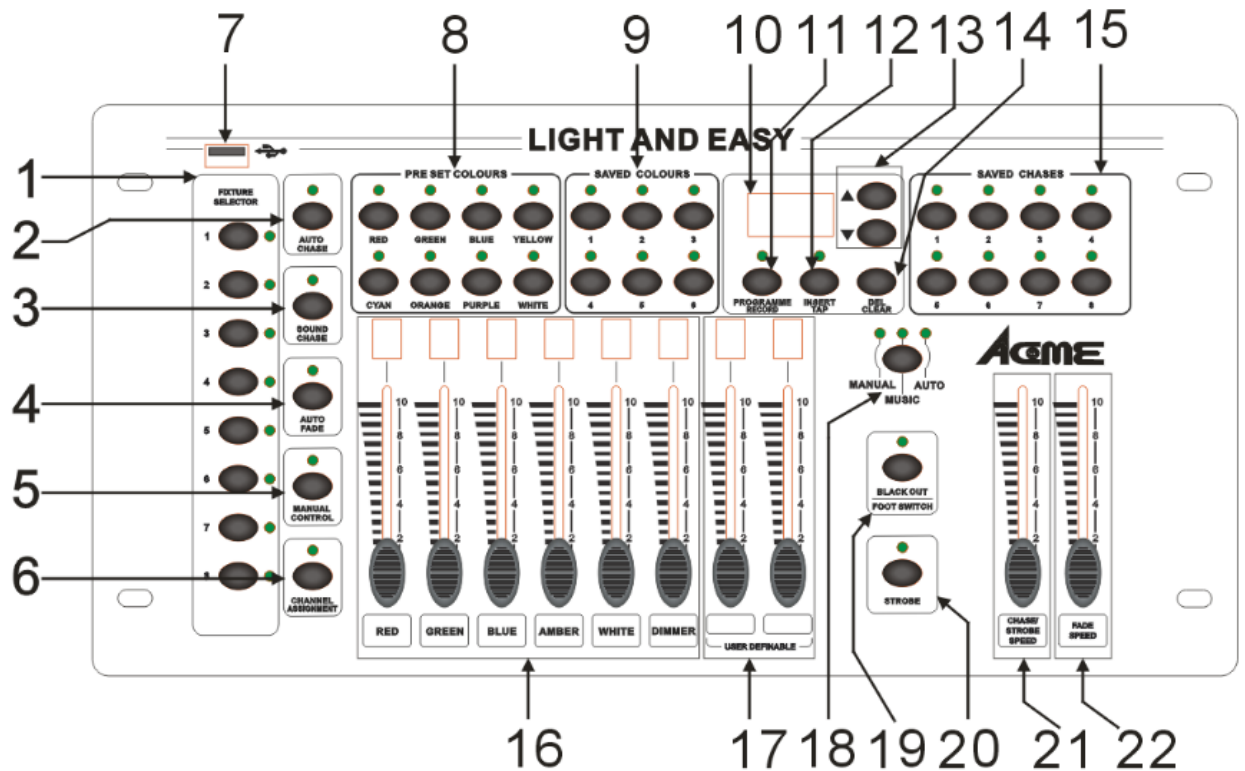
本製品を設置する場合、強力な磁石、高温恒湿環境から遠ざけた場所に行ってください。

本体を固定する場合は、ネジ等を使ってしっかりと固定してください。

誤動作を避けるため、子供の手が届く場所以外の場所に設置してください。

4. 製品のオーバービュー

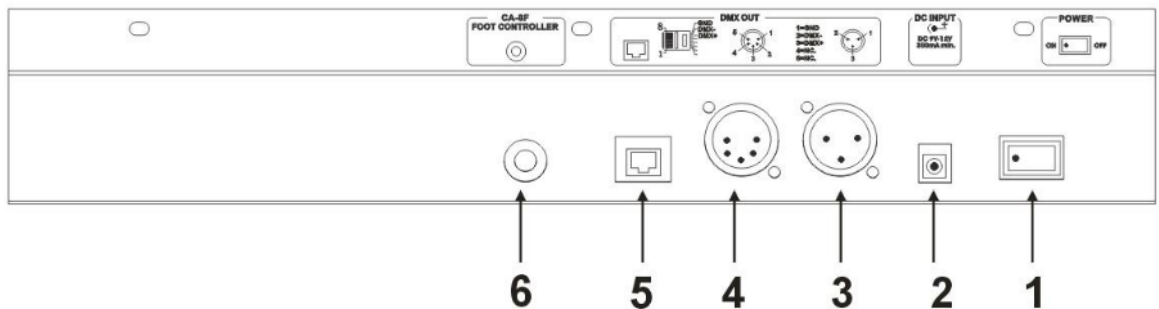
4.1 フロントビュー



1. FIXTURE SELECTOR (フィクスチャセクタ) 1-8	接続された灯体を選択するためのボタンです。
2. AUTO CHASE (オートチェイス)	このボタンを押すことにより、「オートチェイス機能」が有効になります。
3. SOUND CHASE (サウンドチェイス)	このボタンを押すことにより、チェイスが「音楽のビート」で進行します。
4. AUTO FADER (オートフェーダー)	
5. MANUAL CONTROL (マニュアルコントロール)	このボタンを押すとマニュアルコントロール(手動)に切り替わります。
6. CHANNEL ASSIGNMENT (チャンネルアサインメント)	接続された灯体の DMX チャンネルを設定します。
7. USB PORT (USB ポート)	本体とのデータアップロード/ダウンロードに使用し、USB メモリーを接続します。また、USB グーズネックランプを接続するとコンソール照明としてもお使いいただけます。
8. PRESET COLOURS (プリセットカラー)	本体出荷時にあらかじめ設定されたカラーを呼び出すためのボタンです。(ACME 社の灯体に対してのみ有効)
9. SAVED COLOURS (セーブドカラー)	任意のカラーを定義するためのボタンです。
10. LED ディスプレイ	本体の動作の状態や内容などを表示します。
11. PROGRAM/RECORD (プログラム/レコード)	プログラム/レコード機能に入るためのボタンです。

12. INSERT/TAP (インサート/タップ)	チェイス記録時にステップを挿入します。また、チェイス再生時に複数回押すとその間をテンポとしてスピードコントロールできます。
13. UP/DOWN ボタン	バンクを選択したり、マニュアルでチェイスを再生するために使用します。また、サウンドモード時にビート感を調節する際にも用いられます。
14. DEL/CLEAR ボタン	プリセットカラーやチェイス、ステップを削除します。またプログラム時それまでの出力をクリアします。
15. SAVED CHASES (セーブドチェイス)	予め記録されたチェイス番号 1-8 を呼び出すためのダイレクトアクセスボタンです。
16. フェーダー 1-6	それぞれの灯体(フィクスチャ)の 1-8 チャンネルを調整します。
17. USER DEFINITION FADER (ユーザー・ディフィニション・フェーダ)	ACME 製 LED ライト以外を使用した場合で 8 チャンネル動作をした場合に操作するための拡張スライダです。
18. MANUAL/MUSIC/AUTO (マニュアル/ミュージック/オート)	マニュアル/ミュージック/オートそれぞれの再生モードを切り替えるためのボタンです。(CA-8 と連動して使うことも可能です)
19. BLACKOUT/FOOT スイッチ	灯体を前消灯(ブラックアウト)したり、別売フットコントローラー CA-8F との接続切り替えを行うためのボタンです。
20. STROBE (ストロボ)	接続された灯体が点滅(ストロボ)します。
21. CHASE SPEED (チェイススピード)	チェイスのスピードを調節するためのスライダです。
22. FADER SPEED (フェードスピード)	フェードスピードを調節するためのスライダです

4.2 リアビュー



① POWER SWITCH (パワースイッチ)	本体の主電源にかかるスイッチです。
② POWER IN (パワーイン)	付属の DC アダプターを接続します。(9-12DC, 300mA 以上)
③ 3 ピン XLR DMX 出力端子	3 ピン XLR 型の DMX 出力端子です。
④ 5 ピン XLR DMX 出力端子	5 ピン XLR 型の DMX 出力端子です。
⑤ RJ45 端子	RJ45 で DMX 信号を送出するための端子です。
⑥ CA-8F フットコントローラー用端子	CA-8F フットコントローラーを接続するための端子です。

5. 操作方法



電源を投入すると、本体の CPU は本体が電源投入前に行われていた本体もしくは別売コントローラーCA-8Fに関する最後の操作状態を再現します。動作は、**BLACKOUT/FOOT SWITCH** ボタンを押すことから始めます。

ディスプレイの表示	説明
1、CP1.1-CP4.6	カラープリセット番号を表示します。(小数点までがバンク番号表示、小数点以下がバンク内のカラープリセット番号です)
2、CAS1-CAS8	チェイス番号を表示します。
3、ST01-ST32	チェイスステップ番号を表示します。
4、D000-D255	DMX 値を表示します。
5、0.1 /08.8 21.30 /60.00	チェイススピード(2つのステップ間隔時間) (1) 小数点以下1桁表示の場合:秒数を表示します。(例:08.8であれば8.8秒) (2) 小数点以下2桁表示の場合:最初2桁(整数)側分数を表し、小数点以下2桁は秒数を表示します。(例:21.30であれば21分30秒)
6、P000---P100	フェードタイム:チェイススピードを”%”で表示します。
7、M001-M100	ビート検出用マイクの感度を”%”で表示します。
8、L001-L200	ループ回数(最大200回まで)を表示します。
9、NULL	この数値が「無効」であることを表します。
10、LOCH	“LOCK” —この機能にアクセスできないことを表します。

5.0 チャンネルアサインメント

プログラムモードに入るには：**PROGRAM/REC** ボタンを3秒以上押し続けます。

その後、LED ディスプレイに “LOCK” と表示されたら **fixture selector button 6** (灯体選択ボタン6) を6回連続で押します。(解除コード”666666”) さらに **PROGRAM/REC** を再度押します。現在記憶されているチェイスボタンが点滅しており、この状態がプログラムモードに入ったことを表します。



1. プログラムモードに入ります。
2. **CHANNEL ASSIGNMENT** ボタンを3秒間押し続けます。このボタンの上にあるインジケータが光、プログラムが可能な状態になります。



3. **FIXTURE SELECTOR 1-8** ボタンを押して、設定しようとする灯体を選択します。

4. **FADER 1-8** を灯体のチャンネルの数に応じて動かします。例えば、最初の DMX チャンネルが「青色」であった場合、1番目のフェーダーを上げるとその位置に応じて灯体側の照明が変化します。この時ディスプレイには”1”と表示されます。



5. 設定が終了したら、**PROGRAM/REC** ボタンを押します。すべての LED インジケータが3度点滅した後消灯したら、この設定が問題なく記憶されたことを表します。

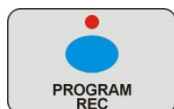
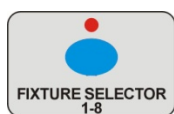


6. さらにアサインが必要なチャンネル (カラー) がある場合は、ステップ3-5を繰り返します。

注意: 各々のフェーダー上に表示される値は0から8です。ここで、1から8は灯体に対するアサインチャンネルを意味します。また、“0”は表示されているフェーダーはチャンネルをアサインしないことを意味します。

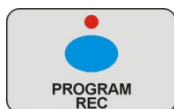
7. **CHANNEL ASSIGNMENT** ボタンを再度3秒間押し続けるとチャンネルアサインモードから退出し、この時インジケータの表示は消灯します。
または、**PROGRAM/REC** ボタンを3秒間押し続けることでプログラムモードそのものから退出することもできます。

5.1 カラーを記憶する（シーン設定）



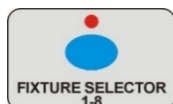
1. プログラムモードに入ります。
2. **FIXTURE SELECTOR 1-8** ボタンで操作する灯体を選択します。
3. **FADER 1-8** を使って、出力を調節します。
4. **PROGRAM/REC** ボタンを押します。
5. **UP/DOWN** ボタンを使って、1~6のバンクの中から記憶したいバンクを選択します。（同じバンク内に記憶する場合にはこの項目は飛ばす）
6. **SAVED COLOURS** ボタンを押します。すべてのLEDが3回点滅します。この状態が「記憶が完了した」サインです。
7. さらにカラーを記録したい場合は、ステップ2-6を繰り返します。
8. **PROGRAM/REC** ボタンを3秒間押し続けることでこのモードから退出します。ボタン上のLEDインジケータが消灯します。

5.2 記憶したカラーを消去する（シーン消去）



1. プログラムモードに入ります。
2. **UP/DOWN** ボタンを使って、1~6のバンクの中から記憶したいバンクを選択します。（同じバンク内の動作であれば次に進んで下さい）
3. **DEL/CLEAR** ボタンを押したまま、**SAVED COLOURS 1-6** を押します。すると、すべてのLEDインジケータが3回点滅し、これでカラーの消去は完了します。
4. さらにカラーを消去する場合は、2および3を繰り返し行います。
5. **PROGRAM/REC** ボタンを3秒間押し続けることでこのモードから退出します。ボタン上のLEDインジケータが消灯します。

5.3 プログラムチェイス

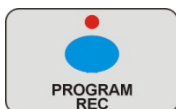


1. プログラムモードに入ります。
2. **SAVED CHASE 1-8** ボタンの中から、記憶したいチェイスの番号のボタンを押します。

3. 次に、**FIXTURE SELECTOR 1-8** ボタンを押し、フェーダーを使いながら好みのカラーを調整するか、プリセットカラー (saved color) ボタンを押しカラーを呼び出します。
4. **PROGRAM/REC** ボタンを押します。すべての LED インジケータが 3 回点滅し、この状態で最初ステップが記憶されました。(ただし、ディスプレイに” NULL” と表示され、記憶ができないときは、すべての出力が” 0” になっています)
5. 3~4 の動作を繰り返し、ステップを入力していきます。最大 32 ステップまで記憶することができ、ステップ数がいっぱいになると記憶するときに “FULL” と表示されます。
6. さらにチェイスを組みたい場合は、上記の 2~5 を繰り返します。
7. チェイスの設定が終了したら、**PROGRAM/REC** ボタンを 3 秒間以上押し続けます。ボタン上部にある LED インジケータが消灯し、このモードから退出します。

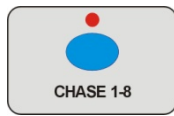
注意: カラーやライティングエフェクトをプログラムする前に **DEL/CLEAR** ボタン押す事を習慣として頂くと、運用が楽になります。

5.4 チェイスにステップを挿入する



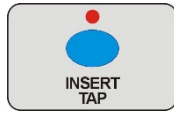
1. プログラムモードに入ります。
2. **CHASE 1-8** ボタンの中から、ステップを挿入したいチェイス番号のボタンを押します。
3. **INSERT/TAP** ボタンを押します。ボタン上の LED インジケータが点灯し、メインディスプレイには現在のステップが表示されます。(ここで” ST00” と表示されている場合は、このチェイス番号にステップが 1 つも含まれていないことを意味します。)
4. **UP/DOWN** ボタンを使いながら、挿入したいステップ番号を選びます。(もし 5 番目のステップに挿入したい場合は、” ST05” を選択します)
5. **FIXTURE SELECTOR 1-8** ボタンを押してから、**UP/DOWN** ボタンを使ってあらかじめ記憶したカラーを呼び出すか、**FADER 1-8** を直接使用してカラーを調整します。
6. カラーの調製が完了したら **PROGRAM/REC** ボタンを押します。すべての LED が 3 回点滅し、ステップの挿入が完了したことを知らせます。これで動作は完了です。
7. さらにステップを挿入したい場合は上記の 3~6 を繰り返します。1 チェイスあたり最大 32 ステップまで記録でき、これ以上ステップの挿入ができないときには、ディスプレイに” FULL” と表示されます。
8. 作業が終了したら、**PROGRAM/REC** ボタンを 3 秒間以上押し続けます。ボタン上部にある LED インジケータが消灯し、このモードから退出します。

5.5 チェイス内のステップを削除する

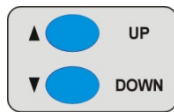


1 プログラムモードに入ります。

2 **CHASE 1-8** ボタンの中から削除するステップが含まれるチェイスの番号ボタンを押します。



3 **INSERT/TAP** ボタンを押します。本体ディスプレイには、現在のステップ番号が表示されます。(もし”ST00”と表示されている場合は、そのチェイスにステップが一つも登録されていないことを意味します)



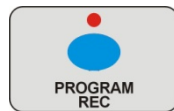
4 **UP/DOWN** ボタンを使って、削除したいステップ番号を表示させます。(もし5番目のステップを削除したい場合は、”ST05”と表示させます)

5 **DEL/CLEAR** ボタンを押します。すべてのLEDが3回点滅し、その後消灯すればそのチェイスは削除されたことを意味します。



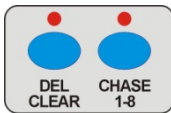
ここで、例の場合5番目のステップを削除するとそれまで6番目のステップであったものが新たに5番目のステップとなります。また、これ以上削除するステップがなくなるとディスプレイには”NULL”と表示されます。

6 2つ以上削除するステップがある場合、上記の4~6を繰り返します。



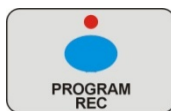
7 作業が終了したら、**PROGRAM/REC** ボタンを3秒間以上押し続けます。ボタン上部にあるLEDインジケーターが消灯し、このモードから退出します。

5.6 チェイスを削除する



1 プログラムモードに入ります。

2 **DEL/CLEAR** ボタンを押しながら、**CHASE 1-8** から任意のボタンを押します。すべてのLEDが3回点滅し、その後消灯すればそのチェイスは削除されたことを意味します。

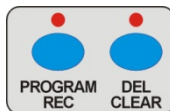


3 さらに削除すチェイスがある場合は、上記2を繰り返します。

4 作業が終了したら、**PROGRAM/REC** ボタンを3秒間以上押し続けます。ボタン上部にあるLEDインジケーターが消灯し、このモードから退出します。

5.7 工場出荷時の設定に戻す(初期化)

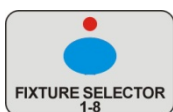
※この動作を行うとすべての保存データは消去されます※



1 本体の電源を切ります。

2 **PROGRAM/REC** と **DEL/CLEAR** の両方のボタンを押しながら電源を入れ、すべてのLEDが点滅を始めたら手を放します。LEDの点滅が止まったら、初期化は完了します。

5.8 マニュアルコントロールモード

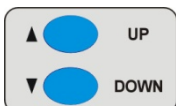


- 1 **BLACK OUT** ボタン上のインジケータが消灯していることを確認します。
- 2 **FIXTURE SELECTOR 1-8** ボタンで操作したい灯体を選択します。
- 3 **FADER 1-4** を使ってエフェクトを調節します。



注意: **FIXTURE SELECTOR** ボタンのインジケータが点灯している灯体をチャンネルフェーダーでコントロールすることができます。また、これらで調整した値は記憶前であれば **DEL/CLEAR** ボタンを押すことで値をクリアすることができます。

5.9 保存したカラーを再生する



- 1 **BLACK OUT** ボタン上のインジケータが消灯していることを確認します。
- 2 **UP/DOWN** ボタンを押す、記憶されたカラーが含まれるバンクを選択します。
- 3 **saved colour 1-6** ボタンを押す、記憶されたカラーを選択します。



5.10 チェイスを再生する



チェイスが既に設定されていることを確認してください。

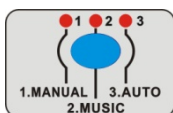
CHASE 1-8 ボタンを押すと、それぞれのチェイス番号に応じたチェイスが開始されます。さらに、2つ以上のチェイスボタンを押すと最初のチェイスにかかるLEDインジケータが点滅し、(1秒に1回)すべてのチェイスが1回ずつ再生されます。

チェイス再生には3つのモード—マニュアル、サウンド、オートモードがあります。

A. マニュアルモード

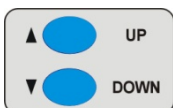


- 1 **BLACK OUT** ボタン上のインジケータが消灯していることを確認します。



- 2 **CHASE 1-8** から任意のボタンを押します。ディスプレイには現在のチェイス番号が表示されます。

- 3 **MANUAL/MUSIC/AUTO** ボタンを押して、マニュアルモードを選択します。MANUALのLEDインジケータが点灯している状態を確認します。



- 4 **UP/DOWN** ボタンを押して、ステップを選択します。UPは1つ前のステップ、DOWNは次のステップの選択になります。

B. サウンドモード



1. **BLACK OUT** ボタン上のインジケータが消灯していることを確認します。
2. **CHASE 1-8** から任意のボタンを押します。ディスプレイにチェイス番号が表示されます。
3. **MANUAL/MUSIC/AUTO** ボタンを数回押し、MUSICのLEDインジケータを点灯させます。**UP/DOWN** ボタンを使って音楽に同調するようビートの感度を調節します。

C. オートモード



1. **BLACK OUT** ボタン上のインジケータが消灯していることを確認します。
2. **CHASE 1-8** ボタンを押します。ディスプレイは、現在再生しているチェイス番号を表示します。
3. **MANUAL/MUSIC/AUTO** ボタンを数度押し、” AUTO” の LED インジケータを点灯させます。**CHASE SPEED** フェーダーでチェイススピードを、**FADE SPEED** でチェイスステップ間のフェードスピードをそれぞれ調節します。また、チェイススピードは **INSERT/TAP** ボタンをビートに応じて押すことにより調節することも可能です。チェイスのスピードは点滅中の LED インジケータに連動しています。

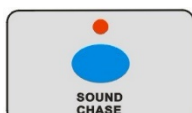
5.11 プリセットカラーを再生する

A. オートチェイスモード



1. **BLACK OUT** インジケータが消灯していることを確認します。
2. **AUTO CHASE** ボタンを押します。ボタン上のインジケータが点灯し、オートモードに入ったことを表します。
3. **PRE SET COLOUR1-8** ボタンを押します。1つ1つのカラーチェイスが開始されます。
4. **CHASE SPEED** を使ってチェイススピードを調節します。

B. サウンドモード



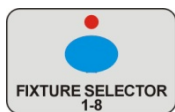
1. **BLACK OUT** インジケータが消灯していることを確認します。
2. **SOUND CHASE** ボタンを押し、LED インジケータの点灯を「SOUND MODE」に合わせます。
3. **UP/DOWN** ボタンを用いてビート検出感度を音楽に同調するように調整します。

C. オートフェードモード

1. **BLACK OUT** インジケータが消灯していることを確認します。
2. **AUTO FADE** ボタンを押します。LED インジケータが点灯し、このモードが有効になります。
3. **PRE SET COLOUR1-8** ボタンを押します。指定された色に対し、チェイスが一つずつ循環します。
4. **FADER SPEED** フェーダーを使うと、カラーチェンジ間のフェードを調節することができます。(本体ディスプレイには” %” で表示されます)

5.12 オーバーコントロール

カラープリセットもしくはチェイス再生時にマニュアルで操作（テイクオーバー）することができます。



- 1 **BLACK OUT** インジケータが消灯していることを確認します。
- 2 **COLOUR PRESET** (カラープリセット) もしくは **CHASE** (チェイス) を再生します。
- 3 **FIXTURE SELECTOR 1-8** ボタンでテイクオーバーしたい灯体を選択します。



- 4 **FADER 1-8** を使って各チャンネルの DMX 値を変更することができます。



- 5 通常の再生モードに戻るには、**DEL/CLEAR** ボタンを押します。

5.13 ストロボ

Strobe ボタンを押している間すべての灯体はストロボ動作となり点滅を始めます。この時、“Strobe speed Fader” (ストロボスピードフェーダー) を使うとストロボ動作の速さを調節することが可能です。

5.14 ブラックアウト (全消灯)

Blackout ボタンを押すと、ボタン上の LED インジケータが点灯する一方すべての灯体の出力が遮断され、接続された灯体は消灯します。これを「ブラックアウト」といいます。

また、このボタンを 3 秒間押し続けると LED は点滅を始めます。これは別売のフットスイッチ CA-8F を使用するモードです。

このモードのときはディマーフェーダーのみ使用可能で、その他のボタンは使用することができません。

製品の保証とアフターサービス

この製品は厳しい出荷前製品検査を経て出荷され、また国内到着後当社の厳密な検査にも合格した上で出荷されたものです。しかしながらご使用中に万一製造上の不備による故障が発生した場合は、製品に同梱している保証書に記載された保証規定に従い保証期間に限り無償修理致します。

なお、本製品の保証期間は販売店よりお買い上げの日より換算して1年間です。

また、本製品は下記輸入元の正式な手続きを経て輸入されており、それ以外のいかなる者により国内に調達された製品に関してはどのような場合にあっても製品保証の対象外とさせていただきますのであらかじめご了承ください。

詳しい保証内容等につきましては、添付の製品保証書をご覧ください。

This warranty program is valid only in Japan.

【修理に関する御相談先】

▼国内輸入総代理店

グラフィカ株式会社

電話 086-239-0010 FAX : 086-239-0020

〒700-0945 岡山県岡山市南区新保 1130-12

メールでのお問い合わせは : info@graphica.ne.jp までお願いします。

【グラフィカからのお願い】

グラフィカではお客様へのサービス向上精神を追求するため、より迅速できめの細かいサービスを心がけております。

そのためにユーザーさまに数点のお願いがあります。

- ※ 製品を送付される前に必ずお電話、メール、ファックス等で事前の連絡をお願いします。その際、症状やその頻度などを詳しくお知らせください。ほとんどの場合が電話等による相談サービスで解決しますが、修理が必要と判断したときには修理受付番号を申し上げますので番号をお手元にお控えいただき、弊社にお送りいただきます様をお願いします。また、無償修理の場合保証期間内であることが証明された「製品保証書」が必要になります。それ以外の修理はいかなる場合においても有償となりますのでご了承ください。
- ※ 初期不良交換および初期不良修理以外における無償期間修理対応を含めた弊社向けの送料はまことに勝手ながらお客様負担となります。着払いでお送りいただいたとしても、商品返却時に実費をご請求いたしますので、あらかじめこの点だけはご了承ください。
- 本製品に関する保証制度は、販売店よりご購入したオリジナルユーザー（最初のユーザー）のみ有効です。保障期間内に譲渡された場合、被譲渡者には保証制度の一切の権利は継承されません。